

# 大阪府議会議員選挙（松原市選挙区）選挙公報

大阪府選挙管理委員会

## 活力ある 大阪府に かえる

### はしもと邦寿 プロフィール

1962年11月 福岡県久留米市南葉町で生まれる  
1986年3月 西南学院大学商学部卒業  
1986年4月 麻生セメント株式会社入社  
2002年9月 松原市議会議員選挙初当選（4期連続当選）  
2013年9月 第66代松原市議会議員、大阪府市議会議員会会長  
現在 自民党松原支部幹事長  
松原市なぎなた連盟顧問  
松原市グランドゴルフ協会顧問  
松原市ゲートボール協会顧問  
松原市サッカー連盟名誉顧問  
大阪府看護連盟地方議員の会幹事長  
等歴任



自民党公認  
公明党推薦

## はしもと邦寿

くにひさ

### 地域をかえる 教育をかえる 安全な街にかえる

地域の活気を取り戻すことが「大・大阪」には不可欠

- ◆大阪会議で二重行政を解消
- ◆地方創生戦略で大阪の「まち・ひと・仕事」を取り戻す
- ◆強い農業の推進  
地産地消  
付加価値ある農産物の発信

子どもの笑顔は元気のバロメーター。教育も重要

- ◆いじめ問題等に的確に対応できる教育委員会の確立
- ◆幼児期教育の充実・強化、子ども・子育て支援制度の円滑な移行
- ◆子どもの規範意識を高めるための教育の推進

安心・安全な街づくりこそ「大・大阪」の基盤

- ◆国土強靱化の推進
- ◆出産・子育て応援社会の実現
- ◆「がん治療日本一」を目指したがん対策の充実
- ◆統合治安対策の推進



府議としての4年の実績  
こばやし

## 小林ゆうじ

松原生まれの松原育ち！  
42才

保守系無所属

## 「都構想」協定書には NO!

～“看板”や“構想”でなく具体的な政策を～

## ゆうじの2大方針

① **広域** → 府の成長戦略の要は子供たちの**教育**です。

- ・「府内一律」「所得制限無し」で**中学3年生までの医療費助成**
- ・府立支援学校の**通学校区撤廃** ・**国語教育**の重要さの見直しなど

② **地域** → 町の**安心・安全・便利**が最も大事です！

- ・【救急医療】府内一円で**受入可能な病院を迅速に見つけられる情報端末**の拡充。
- ・【新たなヒト・モノの流れ作り】松原⇄大阪市内を結ぶ**新たな橋を大和川**に設置など

国際感覚 経営感覚 総合力

### 生まれ育った松原で頑張る！

略歴

S47年松原市南新町で生まれ、現在も在住。  
木の実幼稚園→松原市立布忍小学校→明星中学・高校→上智大学文学部国文学科卒。  
出版社「小学館」社員として活躍の後、東京・渋谷で9年間海外旅行会社経営。  
その後タイ・バンコクで5年間レストラン運営会社経営。  
◆資格/二級建築士◆特技/英語で聞いてタイ語で答える。  
平成23年府議会議員初当選し現職。府民文化常任委員を4年連続で務める。  
平成23年災害対策調査特別委員、平成26年決算特別委員。  
府議会本議会で個人として最多回数質問。府トライアスロン協会特別顧問。

## 人・モノ・金が “大阪都構想” 集まる街づくり

## 大阪に大きな力を

キーワードは

## 選択と集中

① **税の使い方の再考**

必要な個所へは手厚く投入、無駄と思えるところへの投入を抑えます。

② **公共サービスの見直し**

全ての要望に応えるのではなく、将来的なことを踏まえた上で検討します。

③ **交通インフラの充実化**

新規路線を計画するのではなく、既存路線の有効活用を目指します。

④ **議会及び議員制度の改革**

今回削減された定数88にとどまることなく、本当に必要な定数のあり方、更には議員報酬のあり方、政務活動費のあり方についても徹底議論を進めます。

プロフィール

1965年生まれ49歳  
大阪高校卒業後自動車ディーラーに就職。  
社会経験を積みながら、龍谷大学法学部に進学。  
1994年卒業後、株式会社 進和（東証一部上場）に勤務。  
広島支店長等を経て国内出張を繰り返すことで、地元大阪の衰退を肌で感じ2012年、維新政治塾に応募、2014年勤続20年の経歴を投げ捨て今こそ府政の道を志す。



大阪維新の会公認  
ひろの

## 広野みずほ

さあ 投票  
選挙の主役は  
あなたです



みんなの一票大切に！

## 投票日▶4月12日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで  
定数▶1

期日前投票  
及  
不在者投票

投票日に仕事や用事のある方は、4月11日までの午前8時30分から午後8時までの間（土曜・日曜を含む。）、市区町村選挙管理委員会で期日前投票（又は不在者投票）ができます。  
なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

代理投票

病気やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

手話通訳

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。